

～楽団に約1,700万円の寄付集まる～
「川崎市&東京交響楽団 Live from MUZA! ～マッチングギフトコンサート～」
開催結果について

川崎市と市フランチャイズオーケストラ東京交響楽団は、無観客のマッチングコンサートを開催し、令和2年9月30日（水）まで無料配信を行いました。

この度、最終的な視聴者数と楽団への寄付額が確定しましたのでお知らせいたします。

【マッチングギフトコンサートとは】

コンサートで楽団に寄せられた寄付に対し、寄付額と同額相当分の支援として、令和3年以降に開催される楽団主催公演のチケットについて、1千万円を上限に寄付金額と同額相当分の枚数を川崎市が購入します（チケットは市民招待で活用予定）。

1 コンサート開催結果

全3回の配信で、延べ約6万人の視聴があり、公演に対するコメントも約1万4千件が寄せられるなど、大きな反響がありました。また、各回のアンコールでは川崎にちなんだ曲を演奏するなど、「音楽のまち・かわさき」を大いに発信しました。

日時：令和2年6月23日（火）19時開演（18時30分配信開始）

会場：ミュージア川崎シンフォニーホール（無観客）

指揮：原田 慶太楼

内容：色彩あふれる打楽器アンサンブル

映画「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー

アンコール「好きですかわさき愛の街」

視聴者数：21,153人、コメント数：4,525件



日時：令和2年6月27日（土）14時開演（13時30分配信開始）

会場：ミュージア川崎シンフォニーホール（無観客）

指揮：飯森 範親

内容：絢爛豪華な金管アンサンブル、

チャイコフスキー：弦楽セレナード

アンコール「川崎市歌」

視聴者数：18,394人、コメント数：5,148件



日時：令和2年7月3日（金）19時開演（18時30分配信開始）

会場：ミュージア川崎シンフォニーホール（無観客）

指揮：井上 道義

内容：魅惑優美な木管アンサンブル、

モーツァルト：交響曲第36番「リンツ」

アンコール「上を向いて歩こう」

視聴者数：20,994人、コメント数：4,705件



※総視聴者数：延べ60,541人（コンサート終了後も9月30日（水）まで無料配信）

※総コメント数：14,378件

2 寄付受付結果

令和2年9月30日（水）までに、合計623件、17,105,441円の寄付が寄せられました。このため、上限額である1千万円分の楽団主催公演のチケット（延べ約1,200人相当）を川崎市が購入し、市民招待で活用します。（市民招待の募集は令和3年2月頃を予定）

3 公益財団法人東京交響楽団専務理事 楽団長 大野順二のコメント

コロナ禍にあり、演奏会の中止、海外からの指揮者・ソリストの渡航制限、膨大な量のチケット払い戻しに見舞われた当団ですが、活動再開の第1歩が、川崎市の力強いサポートによる「川崎市マッチングギフトコンサート」でした。

3回の無観客コンサートを、ミュージア川崎からインターネットで無料配信。クラシックの他にも「好きですかわさき 愛の街」「川崎市歌」「上を向いて歩こう」など川崎市ゆかりの曲も演奏され、画面の向こうの皆様とも心を通わせることができました。累計視聴数は約6万人、多くの御声援御支援をいただきました。期間中に集まった御寄付の金額に応じて、同額を市民招待に充てるという取組も、自治体とフランチャイズオーケストラの取組としては全国で例のないものです。来年度のミュージア川崎での演奏会では、川崎市のサポートにより、延べ約1,200人の市民の皆さんを演奏会へ御招待できることになりました。

来シーズンへ向けてのジョナサン・ノット監督との意欲的なプログラム、4月から正指揮者となる原田慶太楼との演奏会、ニコニコ東京交響楽団での配信なども行いながら、これからも安心してコンサートにお越しいただけるよう、楽団員、スタッフ一同知恵を絞って取り組んでおります。ぜひまたホールで皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

今回のマッチングギフトコンサートを通じた寄付は9月末で終了しますが、引き続き御寄付も承っております。今後も楽団への御支援宜しくお願い致します。

主催：川崎市・公益財団法人東京交響楽団

後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会

協力：ミュージア川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）



【事業に関すること】

川崎市市民文化局市民文化振興室音楽のまち推進担当 小松崎

電話 044-200-2306

【コンサート内容・楽団に関すること】

公益財団法人東京交響楽団 辻

電話 044-520-1518